



あいさつに立つ木下真生会長



田口 壮氏を囲んで全員集合

**CEMA 第37回年次総会を開催  
日本塗装機械工業会**

2013年・第37回CEMA(日本塗装機械工業会・事務局 ☎(042)506-5816)の定例年次総会および懇親会が、6月21日(金)横浜市港北区の新横浜国際ホテルにて開催された。

同ホテル4Fのブループラムで行われた年次総会は、平野克己専務理事の司会で開会宣言が行われ、木下真生会長(ランズバーグ・インダストリー㈱代表取締役社長)のあいさつで始まった。

第一部の総会では、2012年度の事業報告が行われ、承認された。

このあと、2013年度の事業計画案が承認された。

その中でも新部会の充実、恒例のシンポジウムの開催、外部活動の展開などが紹介された。

第二部では、特別講演として元・メジャーリーガーの田口 壮氏を招いて「何苦楚の気持ち ～超ポジティブシンキング～」と題した氏の選手時代の挫折

や苦勞の中でのプラス思考がもたらした苦境打破の経験談が披露された。

懇親会では、木下真生会長より2013年度のCEMA運営の豊富が語られ、CEMAも現在の経済の上昇気流に乗って“セマノミクス”を発揮したいとユーモアで結んだ。

引き続き、来賓を代表して(一社)日本塗料工業会の橋本光正専務理事よりあいさつがあり「CEMA会員相互の技術開発の向上により、塗着効率がアップしたことは塗料の売上げが減った一つの理由です」というウイットの利いたトークで会場を和ませた。

乾杯の音頭は、元会長の佐々木英治氏(タクボエンジニアリング㈱代表取締役社長)。CEMAの今後の発展に大いに期待したいと語った。懇親会は定刻の午後6時まで繰り広げられ、(株)ヲサメ工業の多田洋一代表取締役社長の中締めで散会した。

総会および懇親会には、会員、賛助会員、来賓・報道56名が参加。



特別講演で熱弁を振るう田口 壮氏



乾杯の発声は佐々木英治社長



中締めは多田洋一社長